

内部仕様書

テストプログラム (test_V2/input_data.c)

安場裕人

平成 29 年 12 月 6 日

1 概要

この仕様書は test_V2/input_data.c の内部設計を記載する。input_data.c は test_V2 の main ルーチンのサブルーチン 1 に相当する。機能としては、与えられたファイル名のファイルからデータを読み出し、構造体 DATA 配列に格納する。一般的な情報を以下に示す。

- 名称 : input_data.c
- 作成者 : 安場 裕人
- 引数 1 : DATA * data (読み込んだデータを格納する配列のポインタ)
- 引数 2 : char * filename (読み込むファイルの名前を格納した配列のポインタ)
- 返値 : なし

読み込みを想定しているファイルの書式を以下に示す。

```
string11\tstring12\tinteger1\nstring21\tstring22\tinteger2\n...
```

ここで、string**は文字列を示す。また integer*は整数を示す。例を以下に示す。

```
jack    mathematic    97  
pole    scientific    83  
...
```

構造体 DATA は parameter.h 内で宣言されている。また、一つの文字列の文字数の上限として、parameter.h 内で宣言されている MAX_STR の値を使う。データの行数の上限として、parameter.h 内で宣言されている MAX_DATA の値を使う。それを超えた場合は各上限数のみを構造体 DATA に格納する。

図 1 に input_data.c のフローチャートを示す。

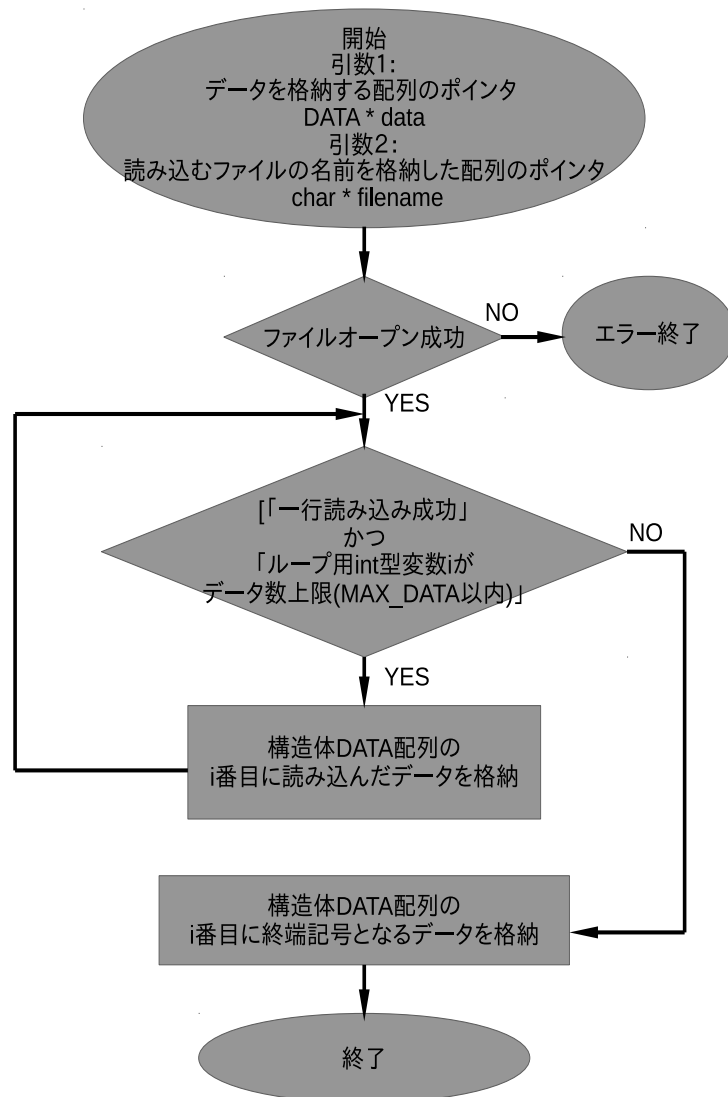


図 1: input_data.c のフローチャート